

2020年12月28日

当院に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2019年7月～2020年12月の間に、当院でハンドグリップやドブタミン負荷を用いた心臓カテーテル検査を受けられた方

【研究課題名】負荷を用いた心臓カテーテル検査に関する後向き研究

【研究責任者】京都医療センター 循環器内科 医師 濱谷 康弘

【研究の目的】心疾患の精査において心臓カテーテル検査は広く用いられています。また、労作時の症状を調べる目的で、当院では負荷を用いたカテーテル検査も行っています。本研究では約30名の負荷を用いた心臓カテーテル検査を受けられた患者様のデータを解析し、負荷時の変化やそれらに関連する因子を明らかにすることを目的としています。

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、心不全重症度分類、心エコー図検査所見、血液検査所見、心臓カテーテル検査結果、観察期間中の死亡や入院の有無など

【研究期間】研究許可日より2024年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 京都医療センター 循環器内科 担当医師 濱谷 康弘

電話 075-641-9161(代表) (内線 7127)